

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月22日(金)

事務事業		公民館事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6152	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□	有□	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200002	次代を担う人と文化を育むまちづくり(教育・文化)	根拠法令 個別計画 等	社会教育法第22条				
		中項目	200002	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり						
	小項目	200001	生涯学習の推進							
事業概要		市民を対象として、市内12公民館において、市民が求める生涯学習の場を提供することで、気軽に継続する学習活動に取り組めるよう図る。・クラフト教室、パソコン教室、スキー教室、料理教室、そば打ち教室、絵手紙教室、バスハイキング、歴史探訪、陶芸教室、ハーブ教室等 ※深谷市美術展の補助については、文化振興課へ移管								
目的 ※何のために		市民の生涯学習の場を提供するため								
対象 ※誰・何を対象に		市民								
手段 ※どのように		市内12公民館において学級講座を開催する。 なお、23年度より、深谷市美術展への補助も含まれる。								
成果 ※何を求めるか		市民が気軽に学習活動及び文化活動に取り組めるよう図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	10	教育費	05	社会教育費	03	公民館費	学級講座等開設事業	3,167,888
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 学級講座の開催							・	
		・ 家庭教育講座の開催							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画	学級講座の開催	学級講座の開催	学級講座の開催	学級講座の開催	学級講座の開催	
	家庭教育講座の開催	家庭教育講座の開催	家庭教育講座の開催	家庭教育講座の開催	家庭教育講座の開催	
事業費	予算(現額)	2,098,000	4,322,000	3,835,000	3,914,000	3,975,000
	決算額	1,517,942	3,579,525	3,167,888	0	0
	国支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0
一般財源	1,517,942	3,579,525	3,167,888	3,914,000	3,975,000	
人件費	従事職員数(人)	0.09	0.09	0.09	0.06	0.06
	人件費相当試算 ※1	700,110	700,380	707,490	488,880	488,880
		0	0	0	0	0
(総事業費試算)	2,218,052	4,279,905	3,875,378	4,402,880	4,463,880	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公民館事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6152
<input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> ② 見直して継続 <input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入） <input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討			<input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <input type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合			評価の内容説明 学級講座の参加者数は新型コロナウイルスの影響もあり減少しているものの、市民のニーズに応えるために今後も学級講座等の開催は必要である。 公民館の利用者数については、各種団体の活動や、学級講座以外の公民館事業の充実のため昨年度より増加している。	
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	生涯学習スポーツ振興課長 岡田 真			

7. 改善改革プランと今後の課題

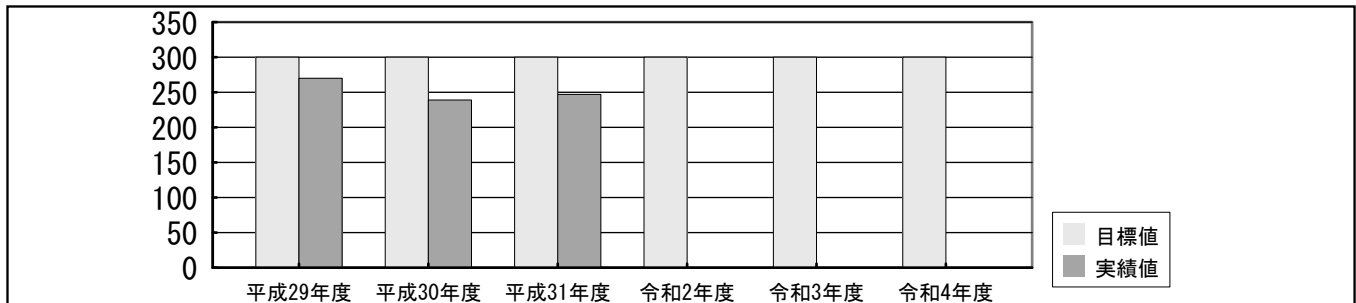
改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

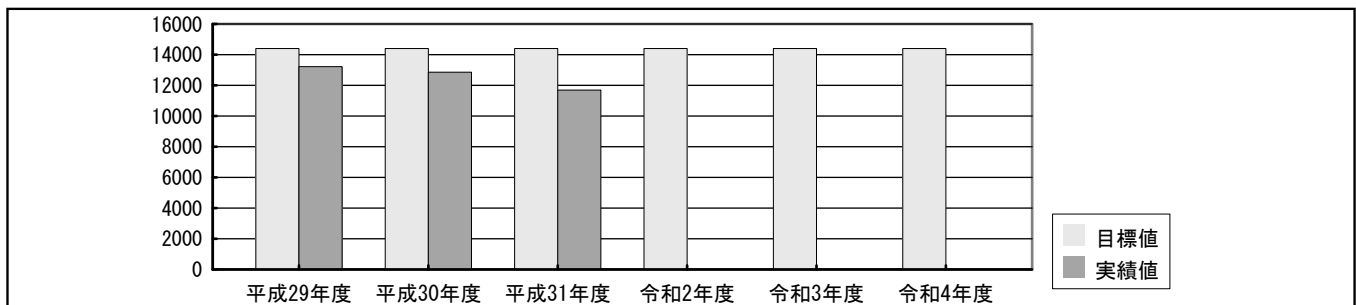
今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	学級講座開催延べ回数
----	--------	-----	------------



区分	成果指標 1	指標名	学級講座参加者数
----	--------	-----	----------



区分	成果指標 2	指標名	公民館利用者数
----	--------	-----	---------

